

総括質疑並びに一般質問（個人質問）

【質問日】令和6年6月26日（水）

質問 順位	質問者	質問事項
10	塩田耕太郎	<p>1 本市職員のメンタル不調の実態と対策について</p> <p>(1) 一般職、全職員のメンタル不調者の実態を問う。 ア 最新データで、休暇、入院、職場復帰の状況は イ 過去3年間において、メンタル不調者で退職した職員数を年度別に示せ。</p> <p>(2) メンタル不調者の対策について示せ。 ア 不調の原因（要因）について示せ。 イ 不調になってしまった職員のケアはどうするか示せ。</p> <p>(3) 甌島医療機関、歯科診療の実態について問う。 ア 歯科医師の様々な言動の実態把握について示せ。 イ 窓口に設置されたご意見箱内に投函された住民の意見、要望を示せ。 ウ イの意見等を集約しての対策を示せ。</p> <p>2 甌島の水道施設の現状と対策について</p> <p>(1) 安定した給水施設の整備について問う。 ア 水源地、配水池等の施設を災害から守るための対策を示せ。 イ 渇水対策を示せ。</p> <p>(2) 管路網の耐震化対策について問う。 ・ 旧村時代に布設した老朽管対策の現状は</p>
11	下園政喜	<p>1 鳥獣被害対策について問う。</p> <p>(1) 捕獲頭数による個体数管理の現状は (2) 高齢化地域における、柵の設置などの侵入防止対策は (3) 緩衝地帯設置のため、やぶの刈り払いなどによる生息環境管理は (4) 捕獲現場での残さ処理の実態は。また、ジビエへの利用は (5) 通学路等に出没するサル等から、子どもたちを守る安全・安心対策の取組は</p> <p>2 道路・河川の愛護作業の実情を問う。</p> <p>(1) 愛護作業の実施状況（特に高齢化率の高い集落）の推移を経年比較で示せ。 (2) 愛護作業を市の補修班や建設業者に代替する要望の状況は (3) 高齢化率の高い集落への補助や支援等の考えはないか。 (4) 市としてどこまで補修や維持に対応できるか、取組の方向性を示せ。 (5) 都市計画税のような目的税の検討と導入は考えられないか。</p> <p>3 高齢者の免許返納と地域公共交通について問う。</p> <p>(1) 高齢者の免許返納の現状について ア 運転免許証自主返納メリット制度の利用実績の推移は イ 中心市街地と周辺部では、免許返納の進捗に差異はあるか。 (2) 免許返納者と健康寿命（疾病発症）の関係性は (3) 高齢運転者を対象とした交通安全対策の取組は (4) 地域公共交通のバス停や駅と自宅との間の交通手段は</p>

12	山中真由美	<p>1 国際化に対応した教育について</p> <p>(1) 国際化に対応した教育の必要性の認識について伺う。</p> <p>(2) 本市公立小中学校における英語教育の取組の現状と課題について伺う。</p> <p>(3) 児童生徒に求められる英語力の把握はどのように行っているか伺う。</p> <p>(4) 英語教員・小学校英語指導員の指導力向上について伺う。</p> <p>(5) イマージョン教育導入について見解を伺う。</p> <p>2 国際バカロレア（IB）導入について</p> <p>(1) IBに関する認識について伺う。</p> <p>(2) 県内でのIB導入の状況を伺う。</p> <p>(3) 国際的視野を育む教育としてIB導入を市として検討できないか。</p> <p>(4) 本市の立地・特性を考えると、移住定住対策に教育移住を視野に入れた施策が必要と考えるが市長の見解を伺う。</p> <p>3 学校集金のキャッシュレス化について</p> <p>(1) 本市、公立小中学校での学校集金はどのように行われているか現状を伺う。</p> <p>(2) 集金業務に係る教職員等の負担はどの程度か（時間・作業工程）。</p> <p>(3) 学校集金においては、スマートフォンによるキャッシュレス集金サービスの利用が必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>(4) キャッシュレス集金サービスについて、国補助制度を活用して導入できないか伺う。</p>
----	-------	---